

# ひとりぼっちをつくらない地域づくり

# 社協だより

No.232 1月 2016

## 新年のご挨拶

### 稲美町社会福祉協議会 会長 小野 博正

皆さま 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。少子化・高齢化・核家族化に対して、福祉の面でいろいろと改革が打ち出されています。また、障害者・生活困窮者への支援も図られています。最近では、安心のできる社会を目指す、出生率を1.8にする、稲美町においても、1世帯あたりの人数が少なく、高齢者の介護の問題に心が高まっています。いろいろと改革や充実が進められていますが、地域のことに無関心で、隣近所の付き合いを避けたりする人が増えるようになって、人と人との交流が少なく、地域の中で「支援を必要としている人の孤立」が問題になっています。地域住民の温かい支え合い、助け合いが求められています。

稲美町社協は、自治会長さん、民生委員さん、福祉委員さんの協力を得て、自治会単位での支援に取り組んでいるところです。今年度はさらに推進して、住み慣れた稲美町で、生まれ育った家で安心して暮らせるように努力したいと思います。ご協力ご支援をお願いいたします。

年頭にあたり、皆さま方のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。

### 主催 ボランティア連絡会

## 里親会出前講座「里親ってなあに？」

里親会では、里親さんのこと、里子ちゃんのこと、里親制度のことをより多くの方に知っていただくこと、各市町で出前講座をはじめました。

「里親って聞いたことはあるけどどのような人？」  
「どのような子育てをしているの？」

稲美町の皆さまに少しでも里親さんを身近に感じていただければと思います。

制度説明) **もりざね ともえ 森實 智栄 氏**  
(明石乳児院里親支援専門相談員)

体験報告) 中央地区里親会役員

と き) **2月6日(土) 10:00~11:30**  
と ころ) いきがい創造センター 2階  
対 象) どなた様でもお越しください。  
定員100名 ・ 申込不要

### 皆さまからの福祉会費で実施する事業です

## 社協オープンカフェ

- 1/ 8(金) ぜんざいがふえ
- 2/12(金) コミュニケーション麻雀

◆と き 原則第2金曜日 10:00~11:30

◇と ころ 障害者ふれあいセンター 2階

◆内 容 フリードリンクカフェ (コーヒー、紅茶、麦茶、ハーブティー等)

◇利用料 100円 (おかわり自由・お茶菓子付)

### VOICE

オープンカフェは、どなたでもお越しいただける場です。1月のオープンカフェでは、白玉ぜんざいをご用意して皆さまのお越しをお待ちしています。

### 善意の預託ありがとうございました

(平成27年11月受付分)

氏名(敬称略)	金額	内容
稲美町防犯パトロール隊	¥3,000	寄附
あすなろ会	¥3,000	寄附
きっかけの輪づくり応援団「金のわらじ」	¥1,965	寄附
いきいきサロンボランティア	¥3,000	寄附
給食ボランティア「ふきのとう」	¥3,000	寄附
稲美地活会	¥5,000	寄附
稲美町美術協会	¥6,190	寄附
運転ボランティア「わかば」	¥2,000	寄附
リハビリ訓練「コスモスの会」	¥10,000	寄附
花一輪まちづくりの会	¥5,000	寄附
十七丁子どもを守る会	¥3,650	寄附
「いなみ将棋塾」指導ボランティア	¥9,870	寄附
ボンポコー座	¥1,110	寄附
施設ボランティア	¥7,815	寄附
要約筆記「ひだまり」	¥1,000	寄附
稲美点訳サークルすみれ	¥1,867	寄附
セブンバー@6	¥2,000	寄附
NPO法人 ゆうゆう加古っち (※①)	¥10,000	寄附
医療法人社団友愛会 播磨サナトリウム	¥1,500	寄附
有志 西澤	¥3,000	寄附
稲美町民生委員・児童委員協議会	¥14,165	寄附
社会福祉法人 滋宏福祉会 障がい者支援センターてらだ	¥14,916	寄附
稲美町福祉委員会	¥21,330	寄附
宅老所 七色のとうがらし	¥20,000	寄附
稲美町盆栽同好会 (※②)	¥6,955	寄附
いなみ野山野草の会 (※③)	¥14,677	寄附
第5回稲美町農産物品評会 参加者	¥8,150	寄附
天満東小学校PTA	¥3,622	寄附
稲美コープ委員会	¥15,000	寄附
氏名(敬称略)	物品	内容
匿名	米90kg	寄附
匿名	切手、はがき多数	寄附
匿名	清拭剤15本	寄附

※寄附者が指定された団体へ払い出させていただきました。  
①「どんまい!!れんげ草ママの会」へ(ハンディを持つ子どもがいる親の会)  
②③台風18号被災者のために

### 社協のつづき

新しい年の幕開け。昔ながらのおせち料理につつましい願いを込めて、今年もよき年であることを祈ります。一つ一つのいわれを告げながら、調理の仕方を娘に伝えてきました。とはいえ、伝統食だけではなく、何かしら好きなものを作って入れるのが我が家流。そのお重箱の中身の個性の異なる職員が多様な味わいを地域の皆様にお届けいたします。(OC)

### 皆さまからの福祉会費で実施する事業です

## 「弁護士による無料法律相談」

原則毎月第2木曜日 障害者ふれあいセンター 13:30~15:30/予約要(先着4名)

- 1/14(木)
- 2/18(木) ※2月は、第3木に変更となります
- 3/10(木)

■無料法律相談/第2木曜日13時30分~15時30分 障害者ふれあいセンター ひとり30分 予約要 ■心配ごと相談 第1・3・4木曜日13時30分~14時30分 第1総合福祉会館  
第3(田里福祉会館) 第4(障害者ふれあいセンター) 予約不要 ■ほっとファミリー(認知症を学ぶ会) 毎月第4木曜日10時~12時 無料 ■さくら草の会(介護者の会) 毎月第4金曜日10時~12時 無料

■無料法律相談/第2木曜日13時30分~15時30分 障害者ふれあいセンター ひとり30分 予約要 ■心配ごと相談 第1・3・4木曜日13時30分~14時30分 第1総合福祉会館  
第3(田里福祉会館) 第4(障害者ふれあいセンター) 予約不要 ■ほっとファミリー(認知症を学ぶ会) 毎月第4木曜日10時~12時 無料 ■さくら草の会(介護者の会) 毎月第4金曜日10時~12時 無料

# ボランティアページ no.126

## 受賞おめでとうございます



稲美町ボランティア連絡会から、  
以下の方が表彰されました。  
ボランティア活動で稲美町を支えてくださり、  
ありがとうございます。



### 【兵庫県こうのとりのり賞】

自立の心に根ざし、参画と協働により地域づくりに貢献  
されている個人に表彰される賞です

- ◆橋本 裕さん (給食ボランティア「ふきのとう」)
- ◆福田 薫さん (「いなみ将棋塾」指導ボランティア)
- ◆田中 秀美さん (朗読ボランティア「せせらぎ」)
- ◆前川 裕紀子さん (きっかけの輪づくり応援団「金のわらじ」)
- ◆川崎 利枝さん (手話サークル「いなみ」)

- 【ひょうご県民ボランティア活動賞】  
こころ豊かな地域コミュニティづくりに取り組まれて  
いる個人・団体に表彰される賞です
- ◆池田 路江さん (リハビリ訓練協力ボランティア)
  - ◆徳丸 ひろみさん (リハビリ訓練協力ボランティア)

## VOICE

1年に1度のパレ  
ンティンデーに開  
催します。  
出逢いのチャンス  
です!!ぜひ参加  
してみてくださいか  
が  
(金のわらじ  
スタッフ)

参加者募集 ボランティアグループ きっかけの輪づくり応援団 金のわらじ主催

## 男性38~50歳、女性年齢フリー

と き) 2月14日(日)  
10:00~15:00 (受付9:30)  
ところ) 稲美町立加古福祉会館  
(稲美町加古4369-3)  
※駐車場多数あり

参加費) 男性:2,500円  
(町内在住の方2,000円)  
女性:1,000円  
応募方法) ①FAX・パソコンをお持ちの方  
稲美町社会福祉協議会にお電話または  
メールをして下さい。こちらより申込用紙  
をFAX又はメールで送付いたします。  
②FAX・パソコンをお持ちでない方  
稲美町社会福祉協議会 金のわらじ婚活  
イベント係まで返信用封筒を送付して下  
さい。(返信用封筒には、送付先住所と  
氏名をご記入の上、82円切手を貼付して  
下さい)  
後日、申込用紙を郵送いたします。

内 容) 軽食・ドリンク、アプローチカード、  
トークタイム等  
対象者) 男性:38~50歳の方  
女性:年齢フリー  
未婚の方で、結婚をまじめに  
考えておられる方

2/5(金)  
締切り



♪我が家のスマイル リレーでつなごう♪

## スマイルバトン

NO.66



市野 眞緒ちゃん(4歳)  
権くん(2歳)

元気にのびのび  
育ってね♪

## わだい 第11回東播磨ハートランド 稲美万葉杯将棋大会

11/15(日) 稲美町コミュニティセンター  
参加者127名(大人69名 子ども58名)

秋が深まった11月の日曜日、今回  
で11回目を迎える稲美万葉杯将棋大  
会を開催し、たくさんの方に参加し  
ていただきました。町内や兵庫県内  
だけでなく、遠く広島県などの遠方  
からも足を運んでいただき、熱戦が繰りひろげられました。  
また、船江桓平五段による指導対局も  
行われ、貴重な体験ができました。最年  
長86歳の方から6歳の子どもまで世代を  
問わない顔ぶれで駒を指す音が気持ちよ  
く響いていました。



皆さまからの赤い羽根共同募金で実施する講座です

## 第7回 傾聴ボランティア養成講座

傾聴は、相手の話に耳を傾けて、相手の心に寄り添うこと。  
あなたも傾聴の技術を学んで、家庭・地域・職場で、  
よりよい人間関係を築く源となる聴き上手になりませんか?

と き	内 容	講 師
2/15(月)	コミュニケーションの基本	稲松 由佳氏 (心理カウンセラー)
2/22(月)	稲美町における高齢者の現状と 支援の仕組み (13:30~14:30)	米澤 有里氏 (稲美町地域包括支援センター)
	高齢者のこころと認知症の理解 (14:30~15:30)	梅谷 公子氏 (グループホームにしむら ホーム長)
2/29(月)	傾聴の技術	稲松 由佳氏 (心理カウンセラー)
3/7(月)	グループでのコミュニケーション	稲松 由佳氏 (心理カウンセラー)
3/14(月)	ボランティア活動の実践 (13:30~15:00)	稲美町傾聴ボランティア「陽だまりの会」

と き) 上表のとおり  
いずれも13:30~15:30  
ところ) 障害者ふれあいセンター  
2階 多目的室  
参加費) 500円 (資料代として)  
定 員) 先着20名  
申 込) 1月4日(月) 9:00~

『傾聴に必要な  
3つのこと』

- 受容  
受け入れる
- 共感  
自分のことのように  
感じ、理解すること
- 純粋性  
自分に正直

♪つづきは、講座内で♪

## VOICE



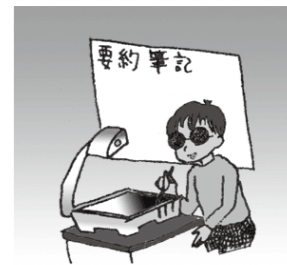
【耳マーク】  
耳にハンディがあることを表すマーク  
です。  
見た目ではわかりづ  
らいことから、理解  
されないことがあ  
ります。このマーク  
を提示されたら、  
相手の顔を見なが  
ら、ゆっくりと口を  
大きくあけて話す、  
メモする等、配慮を  
お願いします。

## 交流会のお誘い 稲美町中途失聴・難聴者交流会

人生の途中で聞こえにくくなった人は、  
今までと違い、何かと不便で悩みが多いことと思います。  
その気持ちを話し合ってみませんか。これからの生きる励みになります。

聞こえに関する専門的な相談もできます。  
要約筆記(話の内容を文字化し映し出す)や認定補聴器技能者が  
付きますので、安心してご参加ください。

と き) 2月27日(土) 13:30~16:00 (受付13:00)  
ところ) 障害者ふれあいセンター 2階  
対 象) 難聴者と聞こえについて関心のある方、そのご家族の方  
参加費) 無料  
申 込) 下記、稲美町社会福祉協議会まで  
(FAX 079-492-9170)  
主 催) 兵庫県立聴覚障害者情報センター  
主 管) 特定非営利活動法人 兵庫県難聴者福祉協会  
協 力) 稲美難聴者の会、要約筆記「ひだまり」



無料法律相談/第2木曜日13時30分~15時30分 障害者ふれあいセンター 予約不要  
第3(母里福祉会館) 第4(障害者ふれあいセンター) 予約不要  
第3(ファミリー) 認知症を学ぶ会(毎月第4木曜日10時~12時 無料)  
第1・3・4木曜日13時30分~14時30分 第1(総合福祉会館) 毎月第4金曜日10時~12時 無料

無料法律相談/第2木曜日13時30分~15時30分 障害者ふれあいセンター 予約不要  
第3(母里福祉会館) 第4(障害者ふれあいセンター) 予約不要  
第3(ファミリー) 認知症を学ぶ会(毎月第4木曜日10時~12時 無料)  
第1・3・4木曜日13時30分~14時30分 第1(総合福祉会館) 毎月第4金曜日10時~12時 無料